

この度はエムプロ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。

取り付けにあたっては、この取付説明書をよくお読みのうえ、正しく取り付けを行ってください。

本書は紛失しないように大切に保管してください。

本品を他のお客様にお譲りになる時は必ず本書も合わせてお渡しください。

商品名	適合車種
BALKAN TAIL LAMP KIT バルカンテールランプキット	ALPHARD G/V (ANH1#、 MNH1#系) *バックフォグ付車には取り付け不可

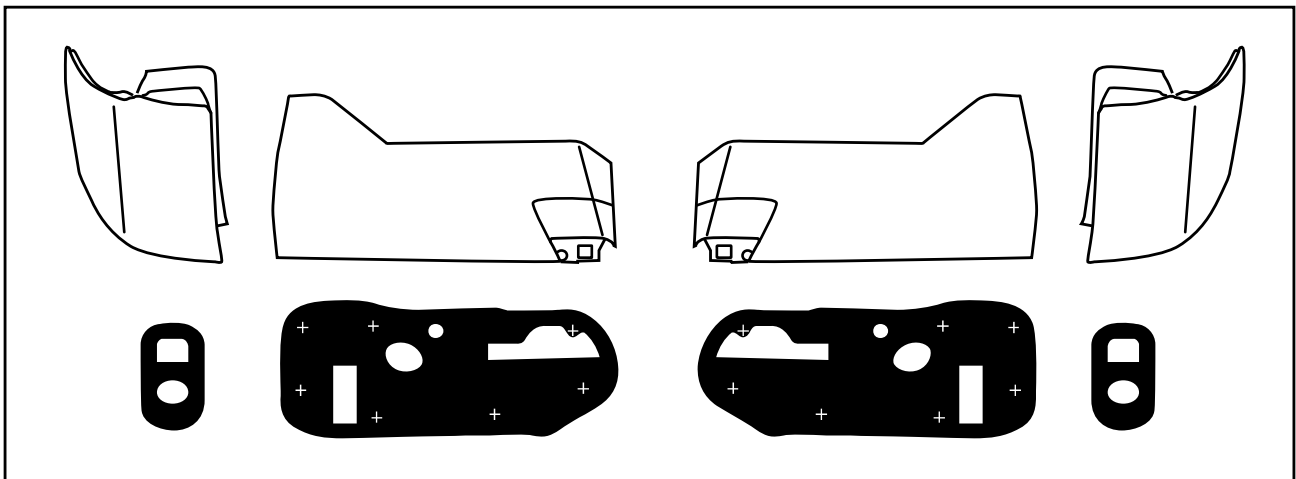
【商品番号】

商品番号	<前期用>仕様
T01001	クロームメッキ
T01002	ブラッククローム
T01053	レッドレンズ

商品番号	<後期用>仕様
T01011	クロームメッキ
T01012	ブラッククローム
T01054	レッドレンズ

【構成部品】

No	品名	数量	No	品名	数量
	リヤコンビネーションランプ(LH)	1		テールランプ(LH)	1
	リヤコンビネーションランプ(RH)	1		テールランプ(RH)	1
	リヤコンビネーションランプガasket(LH)	1		テールガasket(LH)	1
	リヤコンビネーションランプガasket(RH)	1		テールガasket(RH)	1



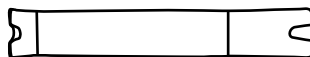
* 内容品に間違いがないか、作業に入る前に確認してください。

必要工具(お客様でご用意していただくものです。)

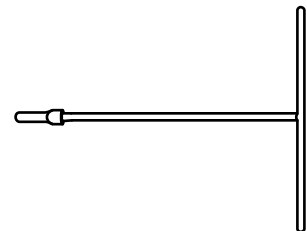
プラスドライバー(大、中)



リムーバー



10mmのディープロケットとTレンチ



マイナスドライバー(極小)



* 内装トリムの取り外しに便利です。

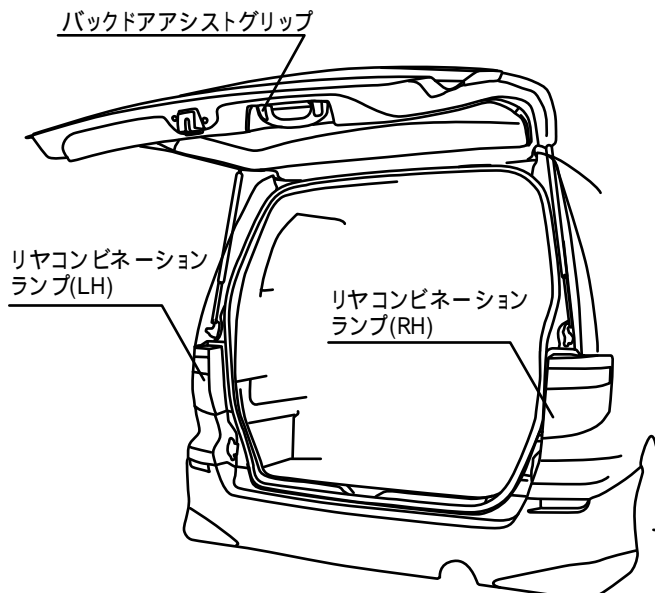
取付手順

この取付手順は前期用、後期用を兼用して記載しておりますので文中のイラストは若干異なる場合があります。予めご了承ください。

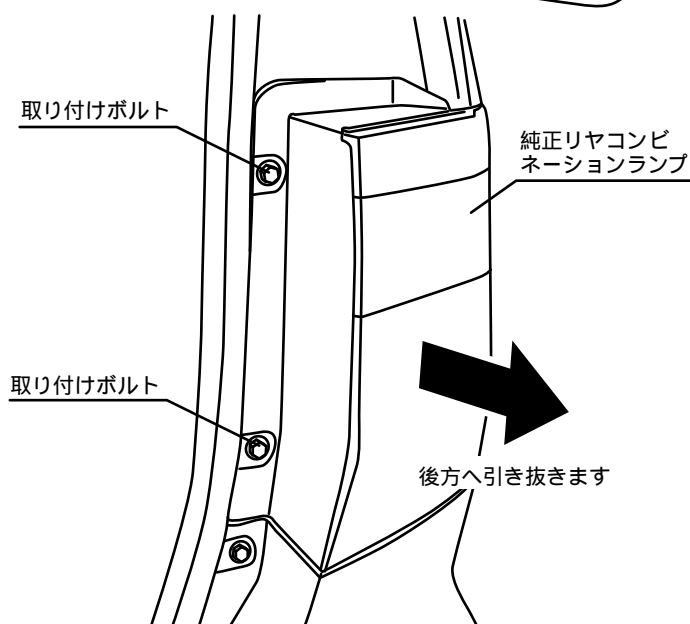
1. バックドアを開きます。

△ 注意 作業中に気を付けていただくこと

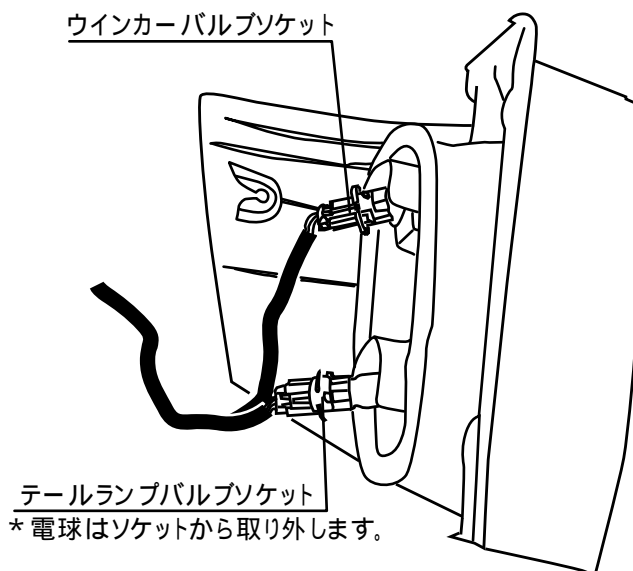
電動カーテン装着車はレール開口部に無理な力をかけず、分解することや、オイルや水で拭く行為は絶対にやめて、慎重に取り扱ってください。



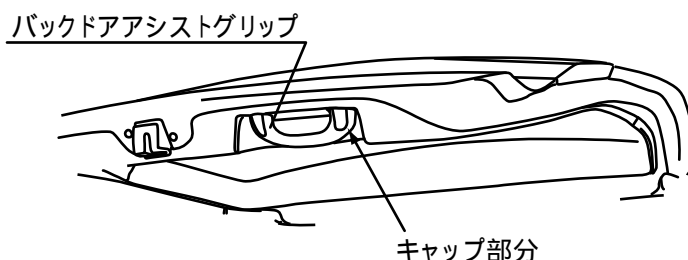
2. 純正のリヤコンビネーションランプを固定している純正ボルト(片側上下2本)を取り外します。
3. 車体から、純正リヤコンビネーションランプ本体をボディに傷を付けないように後方向へ抜き取ります。
* 内部の外側はピンで差し込まれています。硬くなっている場合がありますので軽く手で後ろ方向へ叩きながら注意して取り外してください。



4. ウィンカーバルブソケットとテールランプバルブソケットを左に回して、純正テールランプより抜き取ります。
5. 抜き取ったテールランプバルブソケットから、バルブを抜き取ります。一旦そのままにして、バックドアの作業工程に進みます。



6. バックドアアシストグリップのキャップ部分を開いて、奥にあるネジ 2 本を外してからバックドアアシストグリップを取り外します。

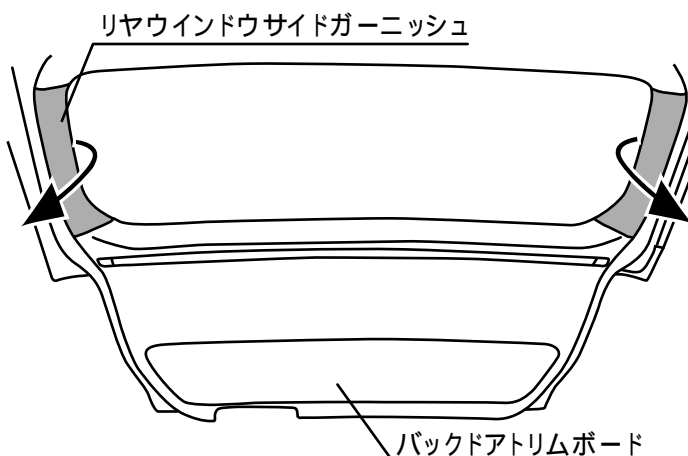


7. リヤウインドウサイドガーニッシュ(左右)をリムーバー等を利用して内側から外側へねじるように力を入れて取り外します。工具にリムーバーを利用しますと外しやすいです。

△ 注意 仕様車によって異なる点

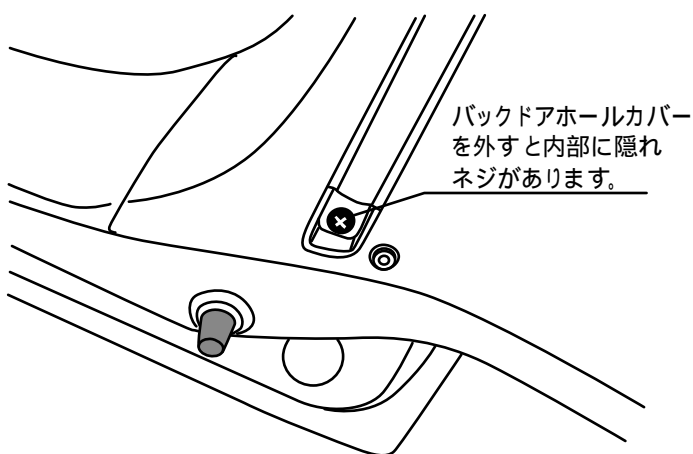
電動カーテン装着車はレールの取り扱いにご注意ください。

パワーバックドア付車はバックドアコントロールスイッチベゼルを取り外す必要があります。

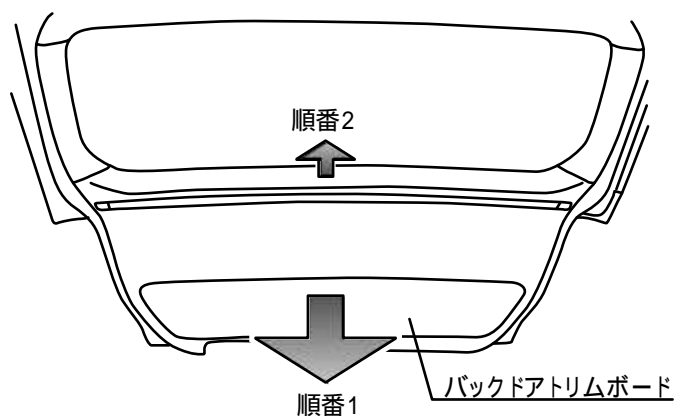


8. バックドアウインドウの下にある、バックドアトリムボードを止めている、ネジを取り外します。

左右のバックドアホールカバー(パワーカーテン付車はカーテンレールカバー NO.1/NO.2)を外すとネジが隠れています。極小のマイナスドライバーで傷をつけないようにめくり取ります。



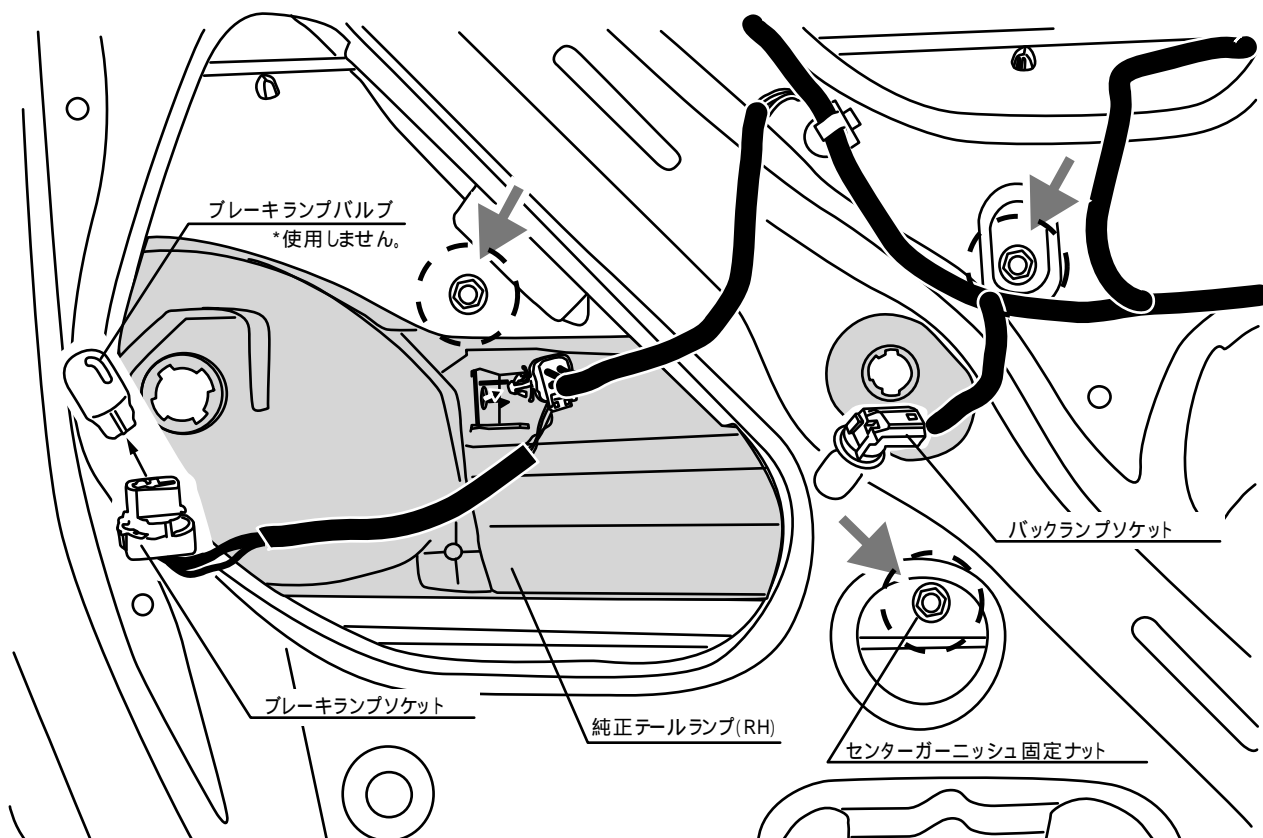
9. バックドアトリムボードを取り外します。
* 全てはクリップでの取り付けとなっており、初めて取り外す場合は非常に硬くなっておりますので、慎重に取り外す作業を行ってください。



バックドアトリムボードは先に下側を外して、上方へ抜き取ります。

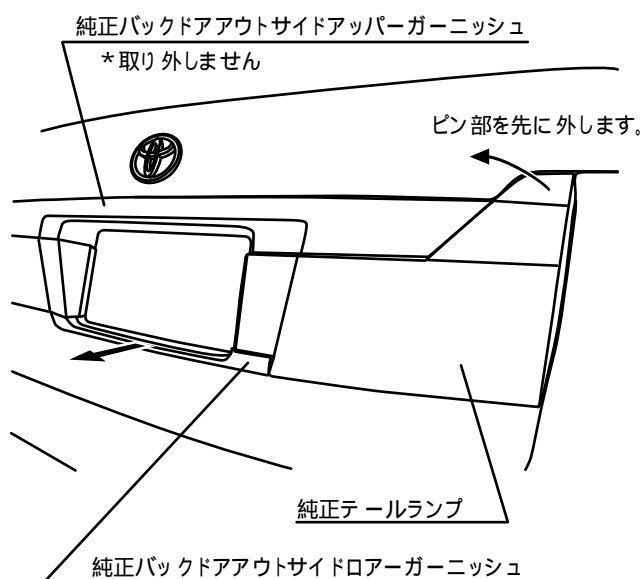
アルファード用テールランプ 取付説明書

10. ネジの位置を確認して片側3箇所(左右6箇所)のナットを取り外します。
 11. テールランプソケット、バックランプソケットを純正テールランプから左に回して取り外します。ブレーキランプバルブは使用しないため、このときソケットから抜き取り、大切に保管してください。
- *このイラストは前期用の右側です。後期も同様に片側3箇所(左右6箇所)のナットを取り外します。



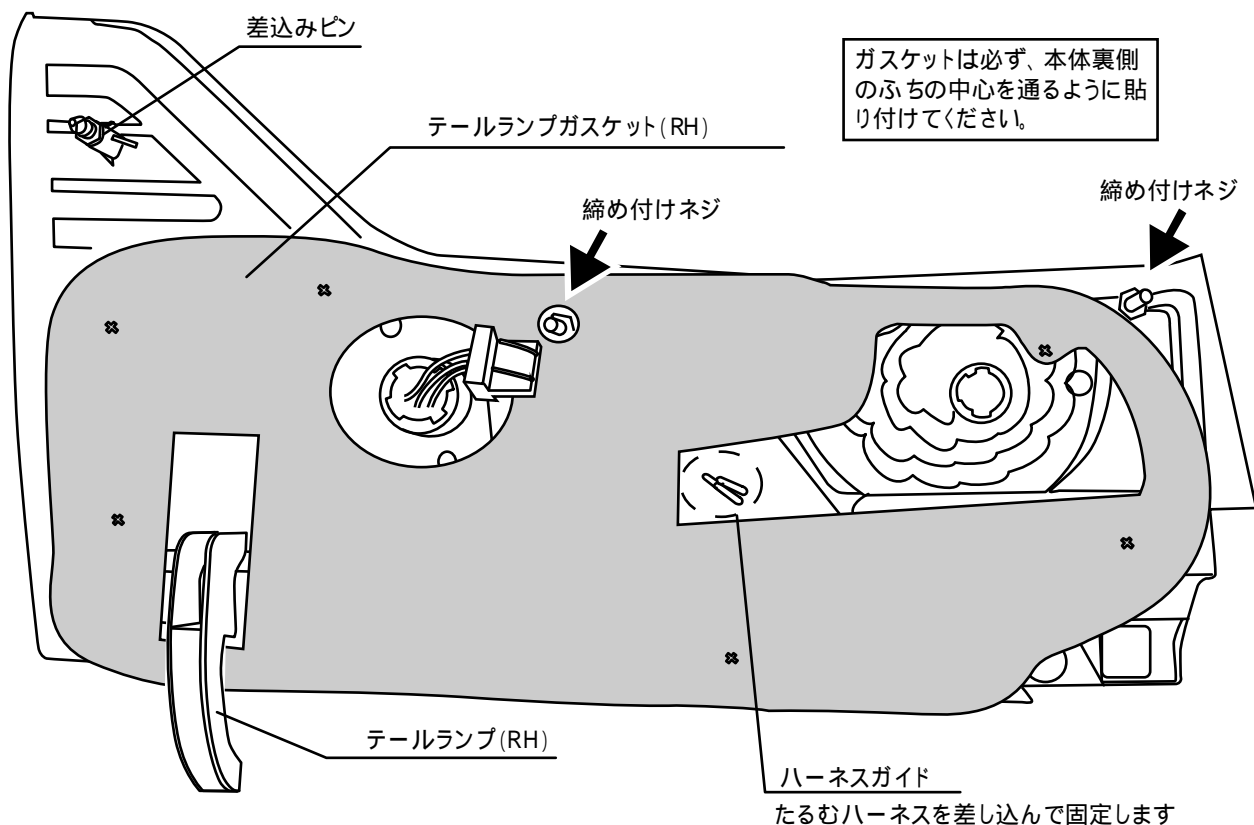
12. 純正バックドアアウトサイドローアガーニッシュを取り外します。
13. 純正テールランプのイラストのように、ピン部を先にバックドアから外します。この時、簡単に外れない場合はバックドアとの隙間に傷がつかないように保護テープを巻いたドライバー等を入れて外します。
14. 純正テールランプ左右を取り外します。

*純正バックドアアウトサイドローアガーニッシュを取り外す際、最初は非常に硬いため、純正テールランプ左右と一緒に取り外すと外れやすくなります。(この場合作業は二人で行ってください。)

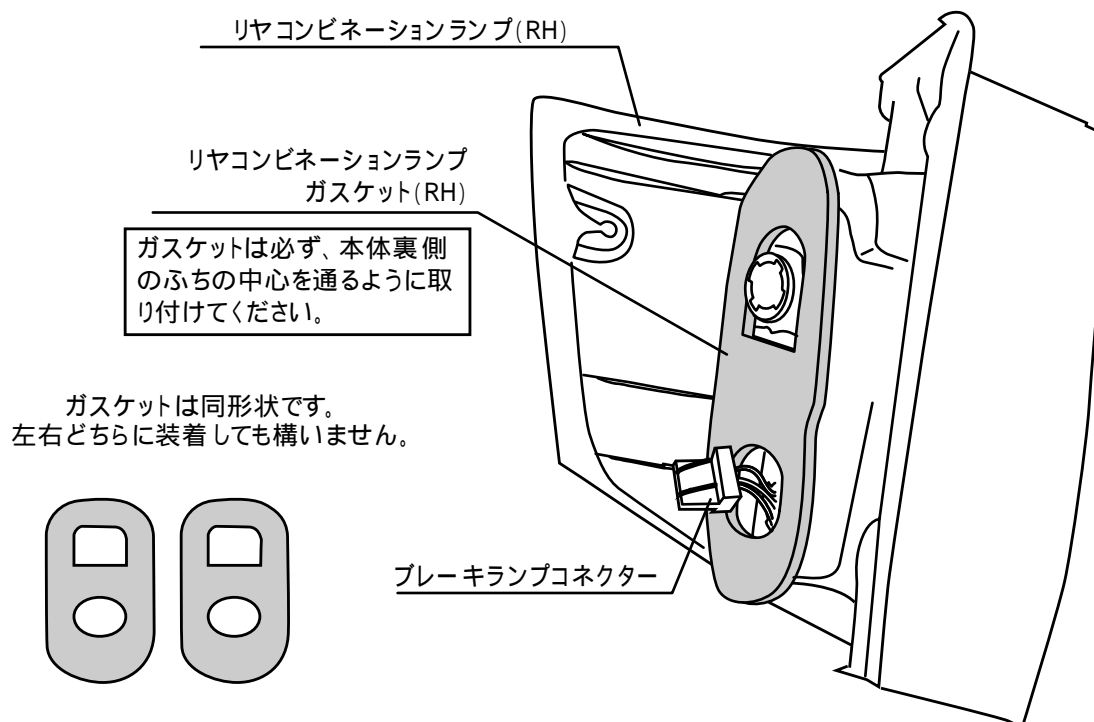


アルファード用テールランプ 取付説明書

15. テールランプガスケット(左右)の裏側両面テープの空テープを外します。
16. テールランプ(左右)の裏側に テールランプガスケット(左右)がテールランプのふちの中心を通るように貼り付けます。

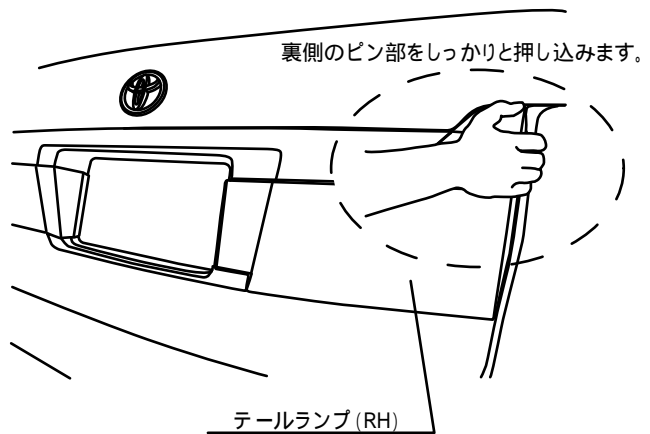


17. リヤコンビネーションランプガスケットの裏側両面テープの空テープを外します。
18. リヤコンビネーションランプ本体裏側に リヤコンビネーションランプガスケットを本体裏側ふち部分の中心を通るように貼り付けます。* この両側のガスケットは左右で形状が同じです。



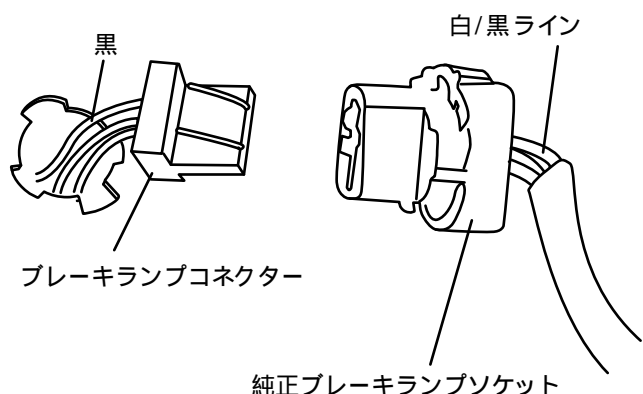
アルファード用テールランプ 取付説明書

19. テールランプ(LH/RH)をバックドアに組み付け、純正バックドアアウトサイドロアーガーニッシュを外側から仮組みしておきます。
20. 純正ナットを使用して片側3箇所(左右計6箇所)締め付けます。
このとき上部の差込ピン部がしっかりと(通常「パチン」と音が鳴る程度)、純正のグロメットに差し込まれたか必ず確認してください。
ガスケットのあたりに影響する部分なので、この作業を怠らないようにしてください。



21. の各テールランプ本体裏側のブレーキランプ部の内部から、ブレーキランプコネクターを抜き出します。
22. 純正ハーネスのブレーキランプソケットに、ブレーキランプコネクターの色を合わせて奥までしっかりと差し込みます。
* 差込方向を間違えると正しく動作しませんので必ず取り付け後に点灯確認してください。

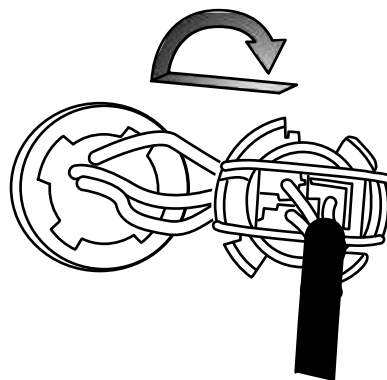
黒 (商品側) 白黒ライン (純正ハーネス) と色を合わせて取り付けてください。



< 本商品の配線色と機能について >

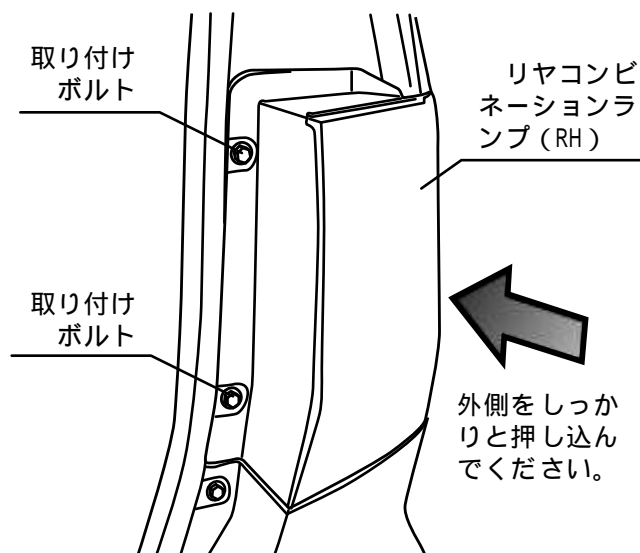
機能 function	商品側 product	車体側純正色 genuine
アース (-) GND	黒 black	白/黒ライン white base with black line
制動灯 stop lamp	赤 red	緑/白ライン green base with white line
尾灯 position lamp	青 blue	緑/薄茶ライン green base with light brown line

23. の各テールランプの裏側ブレーキランプソケット部に手順 21 で組み付けたソケットを差し込んで、しっかりと右に回して組み付けます。
* たるんだハーネスはハーネスガイドに差し込んで固定してください。
24. 同様にバックランプ部分とウインカー部分のソケットを組み付けます。

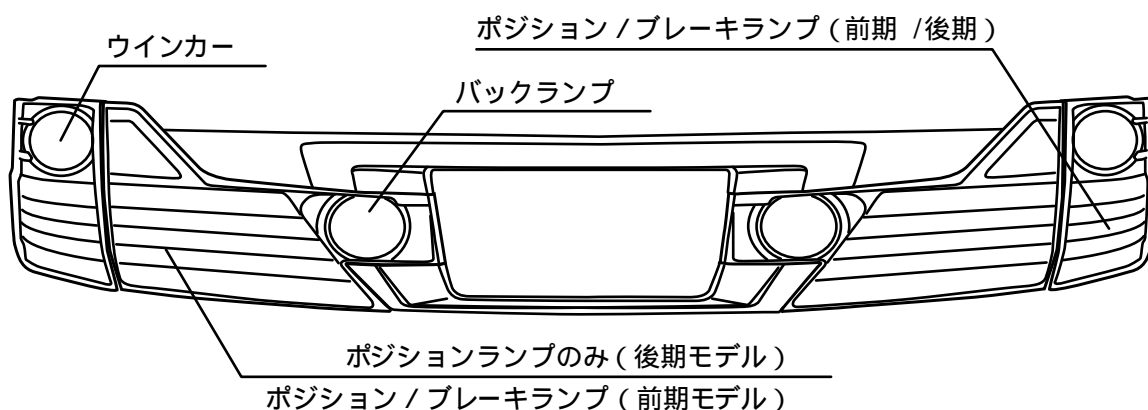


* 同様にバックランプ、ウインカー部分も組み付けます。

25. リヤコンビネーションランプ(LH/RH)を車体に組み付けます。しっかりと外側を押して、裏側ピン部と差込フック部分を入れてから、純正の取り付けボルトで固定します。



26. ここで点灯確認を行います。前期用と後期用でブレーキランプ部分の点灯方法が異なります。



モデル	ポジションランプ<尾灯>	ブレーキランプ<制動灯>
前期モデル	センター、サイド全面点灯	センター、サイド全面点灯
後期モデル	センター、サイド全面点灯	サイド(外側)のみ点灯

- * 後期モデルは テールランプ(LH/RH)にブレーキランプは点灯しません。内部構造には点灯するよう機能を持たせてあります。ハイマウントストップランプからの引き込み配線が比較的容易です。
- * この時、ブレーキランプ部が異常に明るい場合や片側しか点灯しない場合は、ブレーキランプコネクターに下記2点の原因が考えられます。本書の手順22の作業を再確認してください。
純正ソケットへ逆に差し込まれている。
または奥まで差し込まれていない。

27. 点灯確認で問題がなければ、再度各部のネジ部の増し締めを行い、バックドアの内装トリム、バックドアアシストグリップ等を作業の逆の手順で組み付け、作業後再度取り付け点灯確認し、作業は終了です。

⚠ 注意 商品装着後、特にご注意していただくこと

商品装着後、純正テールランプセットは絶対に廃棄することなく大切に保管してください。
 ガソリンスタンドに据付の洗車機を利用される場合は、ブラシの回転力と高圧洗浄によりテールランプを外す方向になり、内部に水が入る場合もありますのでご注意ください。
 何か異常を感じたら、直ちに使用をやめ、お買い上げの販売店や当社にご相談ください。

アルファード用テールランプ 取付説明書

この取付説明書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで示しています。



警告

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみ発生が想定される内容を示しています。



警告

本商品は12V(-)アース車専用です。大型トラックや寒冷地仕様のディーゼル車などの24V車で使用しないでください。火災や誤動作などの原因となります。

本商品を分解、改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

万一、煙が出る・変な匂いがするなど異常が起きましたら直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店のご相談ください。そのまま使用すると事故・火災・感電の原因となります。

取付・配線などを行う前に、必ずバッテリーのマイナス端子からコードを取り外してください。火災の原因となります。



注意

本商品の取付・配線には、専門知識と経験が必要です。安全のため必ずお買い上げの販売店に依頼してください。

コード類を配線するときは車両側部品とのかみ込みに注意してください。断線やショートにより、事故や火災・感電の原因となることがあります。

製品の取り付けが完了したら、車のブレーキランプ・ウinker・ヘッドランプなどの灯火類が正常に作動することを必ず確認してください。配線ミスなどで機能が損なわれると、交通事故の原因となります。

商品取付後は必ず1ヶ月に1回または500km走行後の定期的な点検を実施してください。異常を感じたら直ちに使用をやめて、お買い上げの販売店や当社にご相談ください。

< 商品特性による注意点 >

(車検について)

車検について、当社で調査した結果、各地方陸運局、各運輸支局(自動車検査場)において、車検の可否判断となっている道路運送車両法においての審査事務規定(検査基準)にLEDを光源とする場合の規定が今現在、正確には整備されていない為、車検が不合格とされる場合もございます。また、車検はあくまでも検査官の判断による為、各検査場、検査官により可否判定に相違があることも事実です。当社では設計段階から現在の道路運送車両法に準じた設計を行っておりますが、車検の可否は検査官の判断によって異なりますので、当社商品を装着後も純正テールランプを保管し、車検の際には純正テールランプセットを持参して問題があった場合に切り替えられる準備をしてください。

(ボディーとのクリアランス)

クリアランスについては車輛生産時のボディープレス、溶接等のバラツキにより、完全には車体と合いません。当社では幾つかの実車取り付けを行い、平均したクリアランスで設計しているため、大きめにクリアランスが出る、または一部ボディーと接触する場合もございますのでご了承ください。

(レンズ内部のくもり)

本商品は点灯による内部の熱を逃がす構造を持つため、密閉されてはおりません。常に内部は外気と循環しておりますので場合によっては結露により曇りを生じる場合がありますがこれは異常ではありません。内部の空気が循環すれば曇りは消えます。人為的に取り除く場合は商品を取り外してバルブソケットを抜き空気を入れ替える作業を行ってください。

(水漏れ)

商品は水漏れに対して1年間の保証をしております。しかし、お客様の取り付けミス(パッキンの当り不足)であったり、レンズが破損している場合は保証の対象外です。

(配線方法)

配線は必ず確実に行ってください。また、車体へ装着する作業の前後に必ず動作確認を行ってください。問題がある場合は配線の再確認を行ってください。各コネクターやバルブは奥までしっかりと差し込むよう注意が必要です。

(使用できるバルブ)

各部点灯装置でバルブを使用する部分には、純正バルブ以外のものは使用できません。明るさの変更、色(ウinkerは橙、バックランプは白)を変更することは道路運送車両法及び道路交通法抵触するため絶対に禁止します。